



# ワンダフル大学院 通信 Vol.23

Annual Report of Wonderful Graduate School

Monday, September 10, 2018

KUSAKA Lab. | Doshisha Women's College

## アイスブレイク『ドラえもん』

おはようございます！今月も元気に始めました！ワンダフル大学院！恒例の星野源さんのどどどどどどどどどどらえもん！私はこのアイスブレイクが大好きで街中で流れているとつい踊ってしまいます。Pちゃんたちはもう完璧！Aさんも『一か月たつと忘れてしまうよ〜』という声が聞こえたものの、みなさん元気に、プリーティーに踊られていました！



## この夏きゅんっとしたこと



アイスブレイクの後は、「この夏きゅんっとしたこと」をお互いに報告しました！

テニスの大坂なおみ選手の試合やドラマの結末などたくさんきゅんっとしたことを聞くことができました！

言葉にして誰かに話すことでその時の気持ちをもう一度感じることができました！

「きゅんっとしたこと」というテーマも素敵ですね。

この夏は暑い日も多かったですが、それ以上に楽しいことがたくさんあったと思います。

夏は終わりましたが気持ちを切り替えて、冬に向けてきゅんを探しながら毎日楽しく過ごしましょう♪



## ワンダフル大学院とは…？

ワンダフル大学院とは何かを改めてみんなで確認しました。大学院は、皆様大学院生と同志社女子大学の学生と講座の3つで成り立っています。それぞれが、講座を通して、喜びや自分の生きる意味を伝えます。学生は楽しさや自己成長を求めて参加していますが、求める目標ややりがいは人によって様々です。皆様はどのような目的を持って参加されていますか？また、参加の目的を付箋に書いてお知らせくださいね♪

### ルール

- ・講座の時間は1講座15分
- ・講座にはみんなのできるアクティビティを含むこと
- ・ミーティングは予約制（月曜日の午前中、T556）
- ・学生と高齢者は仲間です♡

参加の目的が満たされる喜びを感じて、皆でいい学校を作りましょう！

## ホームカミングデー 『つるさん、かなさんおかえりなさい！』

今月は、今年の春に卒業された「つるさん」と「かなさん」もワンダフル大学院に参加してください、Aさん、Pちゃんと大きな声で「おかえり〜！」とお迎えしました。お二人は今京都ではなく、姫路と岡山でお仕事をされているそうです。一人暮らしのお話や、近況などをお聞きすることができました。自炊や家事のお話を聞いて、数年後が少し不安になりつつも、社会に早く出てみたいなとも思いました。お二人からのお土産をリレーのようにAさん、Pちゃんに回していき、休憩時間が素敵なティータイムになりました♡



## 大学院講座『盆踊り』

朝晩はかなり冷え込んできましたが、まだまだ日中は半袖シャツで過ごすことができますね！残り少ない夏の思い出を作るために今回は「盆踊り講座」を開催しました。岡田さん、落合さん、村田さんからまずは踊りの振り付けを教えていただき、Aさん、Pちゃん誰もが知っている「きよしのズンドコ節」に合わせて全員で円になって踊りました。振り付けは、簡単なものを曲に合わせて繰り返すもので、Aさんも、Pちゃんもすぐに習得して踊り始めることができました。ズンドコ節の後は学生が提案した、今巷で話題のDAPUMPさんの「U.S.A.」に合わせて踊りました。モニターに映るDAPUMPさんのキレッキレのダンスを見てAさんたちは「こんなにはやく足を動かせないよ〜」と最初は話されていました。しかし、踊ってみるとびっくり！ズンドコ節の振り付けと音楽がぴったり合い、皆さんすぐに「U.S.A.版盆踊り」をマスターされていました。「こっこのほうが踊りやすい」、「こっこの音楽も面白い」という声もたくさん飛び交っており、盆踊りのイメージが少し変わったような気がします。近所の祭りを思い出させる素敵な夏の思い出ができました♪



# SCHEDULE

ワンダフル大学院は  
毎月第2月曜日に開講です。

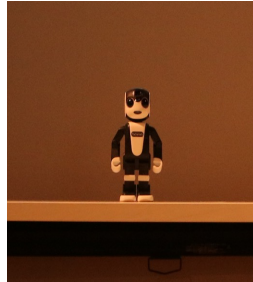
【開催日】  
2018年 11月12日(月)

【時間】10時～12時  
【場所】同志社女子大学  
京田辺キャンパス 聡恵館  
5階 T556

講義のミーティングに

## Wonderful Café

ワンダフルカフェは月曜日にオープン  
(講義の準備にどうぞ。予約制です。)



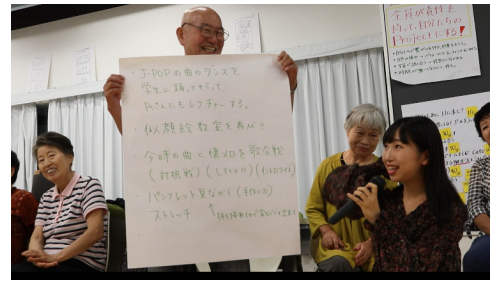
# Aさんによる『ロボホン報告会』

7月17日にプロジェクト演習メンバーはロボホンとともに大空小学校を訪れました！今月の大学院では5人のAさんにロボホン報告会をしていただきました。参加されたAさんたちは元々パソコンを得意としていた人ばかりではなく、「何となく参加したものが楽しくなっていき、最後には参加してよかったと思えた」というかたや、「子どもたちの目がとてもキラキラしていた」など、様々な思いをお聞きすることができました。暑い中の小学校訪問だったようで、「最後にAさんみんなと飲んだビールがとってもおいしくて一番楽しかった」という感想が今回の大学院一番の笑いをさらっていききました。夏休みの間にAさんたちの手によってつくられたプログラミングダンスも画面で披露していただきました。Pちゃんが作ったものとはまた違うかわいらしさがあり、今後の活動も楽しみです！



## ～今後の講座について～

今回の大学院の最後には、6班ほどに分かれて、次回以降の講座をどのようなものにするか、もう一度したい講座や新しく始めてみたい講座について話し合いをしました。「スマホやパソコンは持っているけど電話とメール以外の使い方を知りたい！」や「似顔絵教室が楽しかったのもう一度開催したい」、「みんなのできるアクティビティをしたい」など各班様々な意見が飛び交いました。中には、Aさんが今興味のあるもの、Pちゃんが今気になっているもの、お互いの意見交換会を開催して講座につなげたい、一つの講座の時間を延長したいという提案もありました！どの講座も楽しそうなものばかりでした。これからの大学院がますます楽しみです☆彡



## ワンダフルメンバー紹介



こんにちは！日下ゼミ3回の佐々木結菜です！今回からワンダフル通信の担当になりました！みなさんが後から通信を見返した時、楽しかった思い出が蘇ってくるような通信を作れるように頑張ります！おしゃべりが好きなので気軽に話しかけてください！よろしくお祈りします！



こんにちは！日下ゼミ3回生、稲山優花です！今月は私たちが大学院の通信を担当しました！大きな声と元気さで大学院に貢献していきたいと思います！みなさんの体験談や近況報告たくさんしてください！もしかしらたら、来月のワンダフル通信に皆さんのお話が登場するかも.....？(笑)よろしくお祈りします！

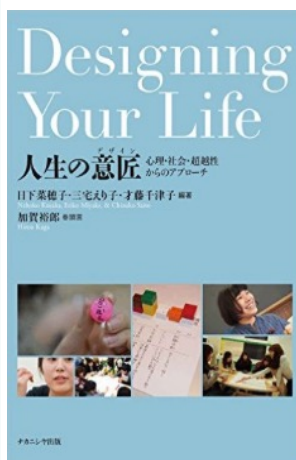
## ワンダフル大学院

Wonderful Graduate School of  
Mindfulness Performance

ワンダフル大学院は、人生の経験を積んだ高齢者が、それぞれの生き方を多世代に伝える語りを通して生き方を学び合う学校です。大学院ではシニアがプロフェッサーになり、15分の講義をします。講義テーマは自由です。ただし、「なぜ、この講義をしようと思ったか」、「伝えたいことは何か」という、講師が生き方の柱としている価値、すなわち魂の語りの講義が、ワンダフル大学院の特徴です。大学院に参加するすべての人が、年を重ねるたびに生きるのが楽しくなる。そんな場所であることをめざしています。(日下菜穂子)

### 【発行】

ワンダフル・エイジング・プロジェクト  
同志社女子大学 日下研究室内  
〒619-0232 京田辺市興戸南鉢立  
電話：(0774)65-8659(直通)  
(0774)65-8543(現代社会学部)  
email: prt-wa@dwc.doshisha.ac.jp  
http://dwc-gensha.jp/HP\_kusaka/top.html



好評発売中

新刊  
人生の意匠  
日下菜穂子 他著

高齢者の生きる智慧に学ぶ、人生百年を生き抜くライフデザインのテキストブック

65歳になったらプロフェッサーになろう  
人生のスーパーデザインプロジェクト

WONDERFUL  
Aging Project

今後の講義予定  
■生きる上で役立つ講座  
新講座設立か！？

そろそろ講座を開催したい！  
新しい講座を作りたい！という  
方、どしどしお待ちしております♪

